

難民支援協会 通訳者の行動規範

難民支援協会（JAR）で仕事をする通訳・翻訳者は、当行動規範に従う義務を負い、また同規範を読んだうえで署名していただくものとします。ほとんどの難民が全く、もしくは僅かしか日本語を話さず、英語を話さない方も多くいます。このような状況において、通訳には何ら本来の意味や意図に付け加えたり、削除・変更したりすることなく、ある言語を別の言語にすることが求められます。通訳により、二人、もしくは複数の人々が同一言語を用いているかのように直接コミュニケーションを取ることが可能となります。

難民保護において、通訳には非常に多くのことが要求されます。通訳の間違いによって、難民の人生が左右されてしまうこともあります。JARでは、以下の方法で通訳を行うようお願いしています。

- 逐次通訳 — 話されたら直ぐに通訳を行いません。
（つまり、一方が二、三言を話し終えたら、直ちに相手方に通訳し、それを繰り返します）
- 口頭での翻訳 — 通訳者には、申請書、入管関連書類、情報公開関連書類、国別情報その他の書類を口頭で翻訳することが求められることもあります。

難民のなかにはジェンダーに基づく暴力を経験した方が少なからずいるため、性別に関する配慮が重要です。そのためJARでは、可能な限りケースワーカーと通訳者のジェンダーに気を付けています。難民のなかにはトラウマ的な経験をした方も少なからずいることから、メンタルヘルス上の問題が起こるおそれもあります。心理的・社会的な問題に関連する配慮と忍耐も重要となります。

規範条項

【守秘義務】

通訳者は、法で要請される場合を除き、JAR事務所における通訳業務を通じて知り得た申請者に関する情報に関し、厳格な守秘義務を負います。同義務は、業務上関わった個人の身元情報も含みます。情報を漏洩すると、深刻な結果を招くおそれがあります。そして難民の人々が置かれている状況では、他の場合と比べて、そのおそれのはるかに深刻なものとなります。情報が漏れてしまうと、話をした難民が屈辱と感じたり、公的・私的機関によってその家族・友人に対する報復や懲罰的手段が出身国でとられるなど安全面に危険が及んだり、迫害が悪化・継続し、または新たな迫害が生じたり、難民申請が却下され、強制送還につながってしまうなど、直接的・非直接的な不利益が考えられます。

【公平性】

通訳者は、公平・中立でなければならず、偏見を持ったり、決め付けたりしてはいけません。通訳者は、一方の当事者の利益を擁護、仲介、代弁したりして、難民たちが自分自身で意思決定をする権利を阻害してはいけません。通訳者が話し手の意見に影響を与えてはいけません。当規範に反して通訳者が話し手から個人的な意見を求められた場合には、その旨をもう一方の当事者に通訳したうえで、相互コミュニケーションを円滑に進めることが通訳者の役割であり、会話には参加しないという点を説明してください。

【不差別】

通訳者はいかなるときも敬意を払うことを忘れてはならず、人種、肌の色、性別、宗教、国籍、政治的
信念、生活様式の選択について差別してはいけません。

【利益相反】

通訳者は、通訳を行なう当事者や業務と過去に関係があった場合、それらを全て明らかにしなければな
りません。ただし、その際に守秘義務に反しないよう気をつけてください。また、公平な立場を維持す
るために、当事者との不必要な接触は避けてください。

【正確性及び完全性】

通訳者は、正確性のある通訳を行なってください。正確性とは、述べられたことの内容および意図をそ
のまま伝達することです。正しい通訳とは、一貫性がなく応答になっていないような内容であっても、
また侮辱的な言語であっても、そのまま通訳することをいいます。話し手が言ったことや意味するところ
を、決して「推測」しないでください。話し手が述べたことを聞き取れない又は理解できない場合に
は、説明を求めてください。誤りに気づいたら可能な限り迅速に指摘し、訂正してください。通訳の質
に関しては、正式・非正式の教育と訓練を継続することをお勧めします。

【冒頭陳述】

通訳者または支援提供者にとって、新しい依頼者あるいは支援提供者と初めて面会する際、簡単な説明
をはじめに行なうことが望ましいと考えられます。説明の内容としては、たとえば以下の情報を含みま
す。

- 主題からそれた会話を含め、言ったこと全てが通訳されること
- 「彼／彼女に聞いてください・伝えてください」と言うのではなく、両当事者がお互いに直接的に
話すこと
- 共有された情報は、すべて厳格に守秘されること
- 簡潔に話すことを心がけ、通訳者が通訳できるよう間を空けるよう努めること
- 理解していただけましたか？質問はありますか？と聞くこと

私は、通訳者として課された条件を理解しています。当行動規範に違反した場合には通訳者の登録名簿
から除外されうることを理解しています。私は当規範を遵守します。

署名：

氏名：

住所：

電話番号：

Eメール：